

[通常機体]セ G 「機動戦士ガンダム00」

セラフィムガンダム

```
,機体名,セラフィムガンダム,画像
,型式番号,GN-009,{{image serafimg.jpg}}{ROWS:8}
,英語名,SERAPHIM GUNDAM
,所属,ソレスタルビーイング
,パイロット,ティエリア・アーデ
,装甲材質,
,装備,GN ビームサーベル {{br}}GN キャノン {{br}}GN バズーカ II
,作品名,機動戦士ガンダム00
,参考書籍,電撃ホビーマガジン 2009.3{{br}}HG1/144 セラフィムガンダムプラモデル説明書
{{include_html hg-html, "! セラフィムガンダム "}}
```

内容

新生ソレスタルビーイングのセラヴィーガンダムの一部として隠されていた機体。

通常は、セラヴィーの背中にバックパックとして存在している。

セラヴィーのフェイスバーストモードで背中に現れる巨大なガンダムフェイスは、セラフィムのボディパーツが変形した物だ。

両者が分離した時、コクピットと太陽炉はセラフィムの方にあり、セラヴィーは無人攻撃機となる。

セラヴィーは太陽炉を失うが、大型コンデンサーを機体各部に内蔵しているため、一定時間の戦闘行動の継続が可能である。

セラフィムは、ティエリアのために専用に作られた機体であり、ガンダムナドレの発展機にあたる。

その秘められた能力のすべてを発揮するには、失ってしまったヴェーダとのリンクが必要である。

■電撃ホビーマガジン

セラヴィーガンダムの背面に合体していたもうひとつの本体。

GN ドライヴはこちらに搭載されており、緊急時にはこちらがMS となって戦う。

ブリングのガラッソとの戦いにおいて、ティエリアが自らその姿をあらわにする。

備考

セラヴィーのGN キャノン部が腕となっており、MS の姿でも両腕をキャノン状態にして砲撃することが可能。

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	16.6m
全長	
本体重量	27.4t
全備重量	

ジェネレーター出力	
スラスタ-推力	
センサ有効半径	

●たっく - (2009 年 04 月 19 日 21 時 38 分 11 秒)

ティエリアがヴェーダとリンクする事でセラフィムシステム (トライアルシステム) を発動可能である